

### 志位さんに聞いてみよう⑥

日本共産党の志位委員長に何でも聞いてみます。皆さんの疑問点や不明点をお寄せください。



質問に答える  
志位委員長

#### 安倍政権の暴走をどうしたら止められるの？

安倍さんは本当に強いのでしょうか。安倍政権が次から次へ暴言を重ねても政権の支持率が下がらないのはマスコミの憂うべき現状があります。

現場の記者が真実を報道しようとしても官邸からの圧力でトップは政権の顔色を伺い、忖度が横行しています。

- 安倍政権が今やっていることは、その上にあぐらをかいて
- ① 次から次へ目先をくるくる変えて悪事を重ねること
  - ② 先の問題を忘れさせる。
  - ③ 戦争法に始まり、沖縄に

見られるように国民がどんなに反対しても数の力と強権であきらめさせる。

③ 選挙の街頭演説で自分の意見に反対する人たちをさして「こんな人たち」といって国民の中に分断を持ち込む。ということ。

私たちは次のことを重点にたたかいていきます。

#### 総理・副総理を付

#### 下関北九州道路塚田国交副大臣発言

安倍自公政権が事業化をめざす「下関北九州道路計画」をめぐる、塚田一郎国交副大臣が「総理とか副総理が言えないので私が忖度した」と北九州市内の集会で語っていた。

998年に国の開発計画に盛り込まれたものの、財政難により2008年に不要事業として凍結。17年度に自治体予算で事業化の調査を再開、19年度に国の直轄調査となり、4000万円の予算を計上しています。

安倍首相も参加する与党国

会議員有志で結成された「関門会」が必要な予算を確保することを要求、昨年10月に安倍首相は官邸で推進議員と会談し「早期実現に向けた活動にしっかりと取り組むように」と整備に意欲を見せていました。

これには長野県区長の吉田博美参院幹事長も関わり、「政治生命をかけてやる」と言っています。関門間には、関門トンネル・関門橋がすでに建設されています。野党4党はこの「忖度道路」の視察を行いました。関係者から聞き取りを実施しました。

国や山口・福岡両県は建設の根拠に既存ルートの老朽化

#### 衆議院沖縄3区補選「オール沖縄」候補が勝利

「辺野古移設反対」の民意を示す衆議院沖縄3区補選は21日投票され、無所属新人で元沖縄タイムス論説委員の屋良朝博氏(56)が、自民新人で元沖縄・北方担当相の島尻安伊子氏(54)を公明推薦を破り、初当選しました。

(写真赤旗) 玉城デニー知事(右)や支援者とともにカチャーシーを踊る屋良朝博氏



#### 池田町議選

#### 無投票で共産党現職二名当選

4月16日告示となった池田町議選は、無投票となりました。無投票は前回に引き続きで、選挙なしに決まるのはとても残念なことです。

私たちは町民の皆さまへのアンケート調査を行うなど、ご要望をお聞きし、それを基に政策を作りお知らせしました。議員2人の活動の様子も報告してきました。今後も皆さまの要求実現のため、全力で頑張る決意です。

日本共産党池田支部

#### 私の決意

服部久子



私は、今まで子育て支援や福祉の充実を求め、実現させてまいりました。

子どもの貧困が叫ばれて久しく、県の調査でも子育て世帯の25%が経済的に困難と答えています。

家庭の経済状況で子ども達が将来をあきらめることが無いよう、心に留めて議員活動を進めていきます。

今後、病児保育の実施、学校給食の無償化、就学援助の

#### 私の決意

薄井孝彦



皆さんから寄せられた期待を肝に銘じ、頑張ります。選挙期間中、議員・議会の

役割について改めて考えました。それは、町民の皆さんの声をお聴きし、その問題点・対策などを検討し、行政に伝え、共に解決にあたること。行政をチェックし、町の課題などについて研究・検討し、提言していくことだと思えます。

条例提案できる議会を目指し、同僚議員と共に取り組んで参る所存です。

#### 文芸欄

##### 俳句

読者の皆さまからの投稿を掲載します。俳句、短歌、川柳、詩などお待ちしています。



散策路二分咲きの梅歩のゆるむ  
桜三分マイク持つ背の潔し  
全身に老いと向き合う青き踏む

かな子  
さち代  
みち子

#### ラム有明

統一地方選ではアベ政権が狙う消費税10月値上げを許すのが大争点となるなか、後半戦終盤に、萩生田光一自民党幹事長代行から増税見送り論が飛び出した。萩生田氏といえば加計学園問題では疑惑の中心人物で安倍首相の側近の側近で知られる。また首相ブレインの一人竹中平蔵氏ですら10月からの消費税増税反中止を主張しているといわれているし自党内で不安が広がっているのは確かなようだ。「景気回復の温かい風が全国津々浦々に届き始めた」声高に叫ぶ首相の意に反したこれらの発言の真意はどこにあるのか▼アベ首相は現在の景気動向や世論の状況から判断すれば10月増税は難しいと判断している今回も増税は延期を決めているという観測もある。これをいかにも国民のためと思わせて支持を得て、衆参同日選挙の可能性を探る観測を上げたのではないかと。政権維持のためには、ウソや隠ぺいはもちろん、元号であれオリンピックであれなんでもなりふり構わず利用するアベ首相の事だからあり得る話だ▼いづれにしろ共産党は対案を示して自民・公明の増税勢力を追い詰め参院選勝利に邁進することにかわりはない。

#### 部内資料

発行責任者 太田 勅 (62-5727)  
議員連絡先 うすい 孝彦 (62-5093)  
服部 久子 (62-4357)  
編集責任者 山本 久子 (61-1066)